

第 41 回日本パラ水泳選手権大会時に クラス分け評価を希望される方へ

今大会に出場を希望されるステイタス L、LR、LR 西暦年、JR2024 以前の方で全国レベル（Jレベル）のクラス分け評価をご希望される方は、下記の受検要件や医学的情報の提出について確認のうえ、エントリー時にクラス分け希望にチェックを入れてください。クラス分け受検の可否についてはエントリー締め切り後にメールでお知らせいたします。受検には枠があるため、ご希望に添えない場合がありますことをあらかじめご了承ください。

また、医学的情報の提出できない場合や前日の指定した時間に大会会場にて対応できない場合、クラス分けに必要な種目が泳げない場合はクラス分け受検は受け付けられません。

クラス分け受検についての諸連絡はデジエントリーに入力されたメールアドレス宛に送付しますので、クラス分け希望される方のアドレスで、あわせて@paraswim2.jp のドメインを受け取れるアドレスをご入力ください。

【肢体不自由の方の受検要件】

- ① 4 泳法が各 25m 以上泳げる、かつ 100mS（自由形、背泳ぎ、バタフライ）と 100mSB（平泳ぎ）（SB1～3 は 50m 平泳ぎ）を完泳できる泳力がある。
- ② クラス分けに必要な医学的情報が大会 10 日前までに提出できる（後述参照）。
- ③ 大会前日の指定した時間に成人の付き添い方と一緒にクラス分け評価が受けられる。
- ④ 100mS（自由形、背泳ぎ、バタフライのうち 1 種目）と 100mSB（平泳ぎ）（SB1～3 は 50m 平泳ぎ）に出場する。

上記 4 点が受検要件となります。

【視覚障害の方の受検要件】

①全国大会レベルの視覚障害者用診断書、検査等の書類が大会 10 日前までに提出できる（後述参照）。

②大会前日の指定した時間に会場にてクラス分け手続きが完了できる。

上記 2 点が受検要件となります。

【医学的情報（診断書等）の提出について】

クラス分けは競技を公平に行う上で大切な仕組みです。WPS クラス分け規則に定められた障害があることの証明が必要なので、下記のような医学的情報の提出をお願いします。医学的情報を拝見後、不足している情報やあらたな情報を請求する場合がありますので、クラス分け受検をご希望される方は余裕をもってご準備ください。

提出いただいた医学的情報は当連盟の個人情報保護についての取り扱い基本方針に従ってクラス分けの範囲内で使用します。

その他

クラス分けについては以下のサイトもご参照ください。

[JPC クラス分け紹介ビデオ（クラス分け委員会 クラス分け情報・研究拠点）（youtube.com）](#)

障害の状況	準備する医学的情報
切断、奇形	<ul style="list-style-type: none"> ・診断書（別途様式参照） ・障害部位の単純撮影の画像（6カ月以内に撮影したもの） ・四肢長の計測値、形態測定値、関節可動域検査等 ・筋肉の欠損がある場合はそれを証明できる画像（MR等）
脳性麻痺、頭部外傷など	<ul style="list-style-type: none"> ・診断書（別途様式参照） ・痙性の評価 アシュワーススケール＝MAS ・障害の原因がわかる脳の画像（MRI、CTなど） <p>その他、疾患に応じた検査所見など</p>
脊髄損傷、二分脊椎など脊髄疾患	<ul style="list-style-type: none"> ・診断書（別途様式参照） ・障害の原因がわかる脊髄の画像（MRIなど） ・MMT や ASIA、MAS など障害特性に応じた運動機能検査の結果
その他の機能障害（関節可動域制限、末梢神経麻痺、外傷等）	<ul style="list-style-type: none"> ・診断書（別途様式参照） ・診断を確定する根拠となる検査結果とその所見や画像 ・障害状況を示す運動機能検査結果（ROM-TやMMT）など
視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害クラス分け用診断書（別途様式参照） ・視力検査、視野検査、写真（前眼部・眼底）は必須 ・疾患に応じた他覚的検査結果と所見（眼底三次元画像解析 OCT、網膜電図 ERG、視覚誘発電位 VEP 等）

注意：画像は PDF にて提出してください。